

第44回全日本ジュニアバドミントン選手権大会鳥取県予選会

- 1 主催・主管 鳥取県バドミントン協会
- 2 共 催 鳥取市バドミントン協会
- 3 期 日 令和7年8月11日(月)午前9時15分開会式 午前9時30分競技開始
- 4 会 場 鳥取市民体育館 鳥取市吉成3-1-1 ☎(0857)24-5222
- 5 種別・種目 (1) ジュニアの部 男子 単・複 女子 単・複
(2) ジュニア新人の部 男子 単 女子 単
- 6 競技規則 令和7年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 7 競技方法 ジュニアの部：トーナメント戦(単・複兼ねて出場できる)
ジュニア新人の部：トーナメント戦によりベスト4を決定し、それ以降は4人によるリーグ戦を行う。
- 8 使用器具 (1) (公財)日本バドミントン協会検定・審査合用器具を使用する。
(2) 大会使用球は、令和7年度(公財)日本バドミントン協会検定合格水鳥球を大会事務局が一括準備する。参加選手は、このシャトルを大会事務局より購入し、試合の都度互いに持ち寄るものとする。
- 9 参加資格 鳥取県内に在住し、令和7年度(公財)日本バドミントン協会に登録を完了した者で、下記に該当する者。ただし、ジュニアの部とジュニア新人の部に兼ねて出場することはできない。
 - (1) ジュニアの部(令和7年度に満18歳に達しない者)
 - ① 第59回(本年度)鳥取県高校総体において、単16位・複8位以内の者。
 - ② 第50回(本年度)鳥取県中学校総体 男女単4位・複2位以内の者。
 - ③ 鳥取県バドミントン協会推薦者。
 - (2) ジュニア新人の部(中学2年生以下)
 - ① 第50回(本年度)鳥取県中学校総体 男女単16位、複8位以内の中学1・2年生。
 - ② 第25回(本年度)全国ABC大会鳥取県選手選考会Aの部において、男女4位以内。
 - ③ 鳥取県バドミントン協会推薦者。
- 10 組 合 せ レフェリー(競技役員長)、デピュティレフェリー(競技審判部長)、及び事業本部が行う。
- 11 参 加 料 (1) 高 校 生 1人1種目 1,000円 (大会当日納入のこと)
(2) 中 学 生 1人1種目 1,000円 (大会当日納入のこと)
(3) 小 学 生 1人1種目 800円 (大会当日納入のこと)
(4) 競技会場で冷房を使用した場合、空調代として参加者から追加料金500円を頂く。
- 12 申込締切日 令和7年7月22日(火) 必着のこと。
- 13 申込方法 所定の申込書により提出すること。
- 14 申 込 先 各市町村協会
- 15 選手選考 全国大会(令和7年9月12日～15日 北海道釧路市) 出場選手は、ジュニアの部は各種目1位、ジュニア新人の部は2位までの者とする。
- 16 大会事務局締切日 各市町村協会は令和7年7月25日(金)までに大会事務局へ送付すること。
- 17 大会事務局 〒680-0061 鳥取市立川4-33-1 表 克次 ☎080-3056-1205
- 18 備 考 (1) この大会に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません。
(2) 競技中の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、上着背面中央にチーム名(クラブ名)・選手名を単一色で明瞭な文字で表示すること。文字列各行の大きさは、高さ6～10cm 幅30cm以内とする。表示のない選手は失格とする。県協会の規程に準拠したゼッケンを使用してもよい。ゼッケンを使用する場合は4隅を留めること。

(例)

チーム名
選手名

- (3) 病気や事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。怪我などの場合はできる範囲での応急処置はするが、その後は各自が責任を持つこと。
- (4) 選手はスポーツ傷害保険に加入のこと。又、医師の健康診断を受けておくことが望ましい。
- (5) 全国大会出場選手で委嘱状の必要な人は、県協会HP掲載の委嘱状申請書でレフェリー(競技役員長)または大会事務局に申請すること。

- 19 審判関係
- (1) 主審 初回戦は本部が指名した選手、2回戦以降は敗者審判で行う。
 - (2) サービスジャッジ 原則として配置しません。
 - (3) 線審 試合の都度、出場選手が線審1名連れてくること。